

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	厚別区市民部地域振興課(896-2000)
-----	-----------------	-----------	-----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市厚別西地区センター	所在地	厚別区厚別西4条4丁目10-1
開設時期	平成5年11月	延床面積	1,346.57㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	ホール、集会室(2室)、和室(2室)、実習室(1室)、図書室(1室)		
2 指定管理者			
名称	特定非営利活動法人ワーカーズコープ		
指定期間	平成30年(2018年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことにより、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながる事となる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。		
指定単位	施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 令和3年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価			
1 業務の要求水準達成度						
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定 平等利用の方針を含め、地域利用者に親しまれる施設となることを目的に以下の基本方針を策定した。 ●公平な利用を推進する。 如何なる利用者に対しても、札幌市区民センター条例の順守をお願いしている。 ●サービス水準の維持・向上 利用者、地域の方々に積極的に声をかけ、コミュニケーションを大切に取り組んだ。 アンケートを実施し、利用者さんからの意見を聞く機会を増やした。 ●子どもの成長と子育てを地域で支え合う。 子育て支援ネットワーク会議、講演などに参加。 図書室では「おしごと体験」を実施。普段通っている図書室にも知らない事が沢山あり、積極的に質問をするなど、子ども達の意欲的な様子が見られた。 ●高齢者の力を地域に発揮するための居場所づくり 「地域を知る」を目的に「まちづくり講座」を開催し、講師を地域の方々に依頼した。厚別西厚信会会長は防災委員長も兼ねてるという事で防災の講師を依頼した。 ●地域の担い手の育成、ネットワークづくり 職員が「ふまねっとサポーター養成講座」を受講し、地域の方々への体験会などを計画。次年度は「老人クラブ」への出張講習会も決まっている。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 障がい、世代を超え開かれた居場所づくり 子どもからお年寄り、障害の有無に関係なく利用いただいている。耳の不自由な方も講座や市域交流事業に参加があり、書面で説明文を事前にお渡しするなど、楽しく参加していただけるよう出来る限りの配慮をおこなっている。 平等・差別への理解を深める為「LGBTQ」への職員書面研修を行った。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進 ▼二酸化炭素排出量の削減 ①未使用の部屋の照明・暖房等のオフの徹底 ②ブラインドの適切な使用による冷房負荷の軽減 ③空調の効率的運転の実施 ④空調設備・電気・ガス機器の点検、適切なメンテナンス ⑤駐車場におけるアイドリングストップの呼びかけ ▼廃棄物の排出抑制 ①効率的な印刷・コピーによる紙使用の削減 ②紙リサイクルの促進 ③合成洗剤の使用を止め、環境への負担の少ない成分の洗剤に切り替え。 ④リングブル・未使用の鉛筆・古切手・ベルマークの回収 古切手とベルマークは厚別通小PTAの方々に回収してもらっている。リングブルは、厚別北中にお届けしている。 ⑤ゴミ減量とゴミ分別の徹底による廃棄物の排出抑制 ▼リングブルの回収箱を設置している事は地域住民・利用者にも浸透し、リングブルは厚別北中学校にお届けした。 ▼館内各所に節電のご協力とお願いのポスターを掲示し、貸室使用後冷暖の切替をこまめにした。 ▼OA用紙、文具事務用品、照明、トイレトペーパー等についてはグリーン購入ガイドライン指定用品を購入 ▼感染予防対策の意味もあるが、ごみは各自持ち帰るようご協力いただきゴミの削減にも繋がっている。</p>	<p>▼昨年度に引き続きコロナ感染拡大の影響は大きかった。その中でも出来る事を模索しながら利用者さんが安心して利用出来るような環境づくりと、足を運んでいただけるような講座や交流事業も並行して少しずつではあるが計画・実施した。行事等の中止により地域との繋がりも希薄になりつつあったので、また関係性を築き上げるために地域を知ろうというテーマを元に「まちづくり講座」も実施。町内の方や介護予防センターなどに講師を依頼しセンターへの利用促進にも繋げる事が出来た。 また、誰もが平等に利用出来る事への職員の知識と意識を高める為の研修もを行い、サービス水準の向上にも積極的に務めた。</p> <p>▼今年度は、換気や感染対策の徹底を重視していた為エアコン使用と同時に窓を開放、暖房をつけながらの窓の開放と中々光熱費削減に繋げるのは厳しい状況だった。そのような状況下でも、出来る事として照明や暖房の切り忘れのチェックなどは欠かさず行い無駄な使用はないように心掛けた。リングブルは社会福祉協議会での受取が停止となっているので、年明けもゴミ袋7~8袋分程を厚別北中学校に届け、喜んでいただいている。</p>	A	B	C	D
	<p>協定書に定めるとおり適正に実施されている。 平等利用への理解を深めるための研修を積極的に行っている点は評価できる。</p>					

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

職種	配置部署	職務	雇用形態	数
館長	事務室	統括・事務	常勤	1
副館長	事務・図書	事務・経理・図書	常勤	1
図書	事務・図書	事務・図書・講座	常勤	1
事務・図書	事務・図書・講座	事務・図書・講座	非常勤	5
図書司書	図書・講座	図書・講座	非常勤	0
夜間事務	事務室	事務・講座	非常勤	5
清掃	全館	清掃・講座	非常勤	3

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

▼仕様書に基づいた業務から離脱しないよう、その都度確認し地域振興課と連携をとりながら職員の配置基準を厳守した。

▼研修計画に基づいて職員研修を実施した。

- ・6月 図書会研修
(コロナ禍での対策や工夫、試みについて)
- ・8月 救命救急講習会
- ・9月 「LGBTQ」への理解
- ・10月 図書(読み聞かせ研修)
- ・11月 子育てネットワーク会議
- ・11月 図書会研修
(中央図書館講師を招きレファレンス研修)

▼毎月1度、職員全員が集まり業務の話し合いをおこなっている。

▼朝礼、夕礼を毎日実施。その日の利用状況や翌日の確認など情報を共有できるようにしている。

▼コロナウイルスによる時間短縮や、人員の勤務時間等、職員の安全確保を中心に、仕様書に反しない中で配置などを考慮して実施した。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ①機械警備業務
 - ②自家用電気工作物保守管理
 - ③自動ドア保守管理
 - ④ボイラー設備保守管理
 - ⑤消防設備保守管理
 - ⑥舞台装置保守管理
 - ⑦除排雪業務
 - ⑧一部定期清掃
 - ⑨エレベーター保守管理
 - ⑩緑地管理業務
 - ⑪予約システム運用業務
 - ⑫建築設備定期検査業務
 - ⑬昇降機保守点検業務
- ・仕様書に定められた作業内容・回数を遵守し、報告書等は保管している。

▼仕様書に定められた人員を配置し、仕様書に基づいた業務内容を遂行している。

▼各部署、仕事のスキルアップや業務の質の向上を目指し、様々な研修や会議に積極的に参加した。

▼図書室は現在司書が不在だが、常勤者が資格習得に向けて各試験を受験中。

▼公共施設は誰もが平等に利用できるという事への理解も深める為の研修を積極的に実施した。また月に1度の会議では互いの業務の把握や、各講座や行事の分担などを話し合い職員全員で管理運営についての意識を高めている。疑問な点は、速やかに地域振興課に問い合わせ・確認をし誤った判断をしないよう努めた。

▼適正な業務の実施、履行確認をおこなっている。
▼また、普段から職員も不備がないかを注意し、不備があればすぐ業者に連絡し速やかに対応するよう心掛けている。経年劣化による不具合、故障も出たが都度修理を実施した。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 5月 書面審議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 事業報告 ・令和2年度 利用者アンケートについて ・令和3年度 事業計画 ・その他 ※コロナウイルス感染拡大防止の為、開催を中止とし上記書面を配布・郵送にて報告
第2回 8月 書面審議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 4月～6月 事業報告 (5,6月は休館措置) ・令和3年度 4月～6月 講座・地域交流事業報告 (5,6月は休館措置) ・令和3年度 7月以降 講座・地域交流事業予定 ・その他
第3回 11月19日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 7月～10月 事業報告 ・令和2年度 7月～10月 講座・地域交流事業報告 ・令和3年度 11月以降 講座・地域交流事業予定 ・その他意見交換
第4回 3月4日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 7月～10月 事業報告 ・令和3年度 7月～10月 講座・地域交流事業報告 ・令和3年度 11月以降 講座・地域交流事業予定 ・その他意見交換
<p><協議会メンバー></p> <p>厚別区地域振興課 3名、厚別西まちづくりセンター所長、厚別町内会連合会会長、厚別西厚信会第7区長、厚別区更生保護女性会会長、民生委員・児童委員、サークル所属、紙袋ランタン実行委員長、厚別西地区センター館長・及び副館長 12名</p>	

▼コロナ感染予防の為、講座や行事、無料開放を状況に応じて自粛を行った。

▼感染対策として、各部屋に二酸化炭素濃度チェッカーを設置。一定の濃度になると警告音が鳴り、換気を促す。当初は利用者さんからとまどいの声も聞こえたが数字で目に見える形だとわかりやすくて非常に良いとの意見も多かった。

▼4～9月までは時短、もしくは休館が続き1ヶ月開館できたのは10月からだった。11月からは区民センターでのワクチン接種が始まり利用者さんが流動してきた。

▼開放事業については令和3年度は実施できずに終わったが、卓球台や囲碁・将棋などの抗菌コーティングを外注した。また、囲碁・将棋のシールドも順次作成しており、再開に向けての準備を進めている。

▼運営委員の方々から出た意見を、令和4年度の計画に反映出来るよう参考とした。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼NPO法人ワーカーズコープ北海道事業本部で、指定管理を受けた札幌市のコミュニティ施設の経理処理方法を統一している。
- ▼指定管理業務に係わる収支については、独立した帳簿及び預金口座で管理している。
- ▼NPO本部経理部員による内部監査及び公認会計士による外部監査を実施している。
- ▼現金等の管理も不適切な扱いとならぬよう職員にも指導を徹底し、適切な管理水準を満たすようにした。

▼今後も管理水準を常に念頭に置き、規定に基づき逸脱しないよう確認、指導を徹底していく。

	<p>▽ 要望・苦情対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼館内に意見箱を設置し、利用者の要望・苦情受付を書き込んでもらう体制をとっている。 ▼「利用者の声」用紙には、回答を希望するか、否かについて意思表示できるようにしてあり、内容は必ず職員が目を通し、話し合い改善に向けている。 ▼必要に応じ札幌市に報告、相談し、指示を仰ぐようにしている。 ▼窓口業務において、気軽に何でも相談できるよう普段から積極的に声掛けを行い、利用者と職員の信頼関係を築き、実際に相談を受けた際には行政や民生委員などと連携し適切な対応を実施している。 <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼日常業務に関しては、勤務した職員が日報を作成している。 ▼2月に利用者アンケートを実施し、その結果を職員全員で共有し、館内にも掲示。指定管理者自己評価にも反映している。 ▼利用者アンケートの要望については、回答を載せて対応を出来るものはすぐに実施している。 ▼講座・地域交流事業の際に参加者に対してアンケートを実施し、その中で参加者の満足度・要望・意見を集め、次の企画の参考にしている。 ▼札幌市に対する報告書の提出は定められた形を遵守して実施した。 ▼各種規定、報告書・収支関係書類・経理関係書類等は定められた保管期間に従い保管している。 ▼令和3年度に受けた検査 実施検査 12月3日、2月21日 	<ul style="list-style-type: none"> ▼日常から、利用者とのコミュニケーションは重視しており、声掛けなどを積極的にを行い、職員に利用者の声が届きやすい関係性を築けるよう努めている。些細な事でも、気軽に相談できるよう窓口はつねに風通しをよくするよう心掛けている。 ▼セルフモニタリングの実施、実施後の対応について適切に実施できていると考える。 ▼各種定期報告書については、速やかに提出を心掛け実施した。 ▼アンケートはコロナ禍を加味し一部変更・抜粋するなど適切な内容になるよう考慮した。 									
<p>(2) 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼全ての労働者を労災保険に、条件を満たす労働者を雇用保険に加入させている。 ▼雇入れ時に健康診断書の提出を厳守している。 ▼1年に1回定期健康診断を実施した。 ▼職員のストレスチェックを行い、心身の健康の維持管理に努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ▼就業規則を遵守するとともに、職員個々が市民サービスの向上、管理経費の縮減に取り組めるような労働環境が整えられている。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">労働関係法令を遵守し、適切な雇用環境の維持に取り組んでいると認められる。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	労働関係法令を遵守し、適切な雇用環境の維持に取り組んでいると認められる。			
A	B	C	D								
労働関係法令を遵守し、適切な雇用環境の維持に取り組んでいると認められる。											
<p>(3) 施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼利用者の安全については、館内・館外周辺に利用者の安全を脅かす状況がないかをチェックしている。 ▼拾得物扱いについては、台帳に日時・場・特徴などを記載し職員全員がわかるようにしており、いつ問い合わせがきても対応できるようサービス向上を務めた。また、引き取りが来ない拾得物については年に2回、館内に展示し、持ち主がみつかるよう努めている。 ▼損害賠償保険は、対人保障1人につき1億円、1事故につき4億円のコースに加入。また「厚別西地区センター」として講座・事業参加者のレクリエーション保険に加入。 <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼警備・保守点検、定期清掃などは第三者委託により実施。 ▼日常の館内清掃及び建物周囲の整備、備品管理、修繕箇所は可能な限り対応している。 ▼第三者委託先の決定は、各業務とも3社から見積もりを取り委託先を決定。また、業務の履行状況は現場確認及び点検結果記録書の提出などで確認。単発の業務については業務状況を写真で記録し、報告書を作成し提出している。業務履行に関しては各社と契約書締結、契約書内で法令順守を明記している。 ▼備品については、日常点検、清掃を実施するとともに備品管理台帳に基づき年1回点検を行い、数量及び使用可能状態を確認し点検記録簿を作成している。不具合については速やかに補修を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ▼施設内、敷地内を巡回し、ゴミ拾いや安全確認を励行した。 ▼危険と思われるものには、写真付きの注意事項などを貼り出す等、安全管理を徹底した。 ▼館内の不備は出来るだけ自前で修繕・整備を施した。貸室の出入りの際に、部屋は十分に換気・消毒を行い感染対策を徹底した。 ▼日々、館内の細かいところまで目を配り職員同士で情報共有しながら危険な箇所や破損箇所は速やかに補修を施した。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">各室に二酸化炭素濃度チェッカーを設置し、利用者に分かりやすい形で換気を促すなど、工夫した感染予防対策が取られている。また、手作りの樹木板を設置し美しく整えられた前庭など、快適に利用できるよう細やかな配慮がされている。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	各室に二酸化炭素濃度チェッカーを設置し、利用者に分かりやすい形で換気を促すなど、工夫した感染予防対策が取られている。また、手作りの樹木板を設置し美しく整えられた前庭など、快適に利用できるよう細やかな配慮がされている。			
A	B	C	D								
各室に二酸化炭素濃度チェッカーを設置し、利用者に分かりやすい形で換気を促すなど、工夫した感染予防対策が取られている。また、手作りの樹木板を設置し美しく整えられた前庭など、快適に利用できるよう細やかな配慮がされている。											

▽ 防災

▼例年では年2回、自主防災訓練として利用者にも参加してもらい消防訓練・避難訓練を実施しているが、令和3年度は休館や時短が多く密を避ける為利用者さんが参加する形での避難訓練の実施は見送った。
 一般社団法人 日本防火・防災協会で制作された「誰でもできる消防訓練」のDVDを職員全員が視聴し、出火時の対応や非難時の対応・館内の消火器の場所などをクイズ形式で受講し防火に対する知識と意識を高めた。
 ▼救命救急講習会には各部署から参加し、万が一に備えた。
 8月31日(日勤2名、図書1名)10月29日(夜間1名)2月24日(夜間1名)
 ▼AEDはバッテリー充電状況、電極パッドの状態を毎日点検記録している。
 ▼防災
 緊急時対応について、マニュアルの周知徹底を行っている。
 ▼地域振興課からの情報提供を受け多目的トイレの呼び出し設備の動作チェックを毎日行う事とした。

▼消火器の使用期限の確認や、非常口周辺の除雪など、安全確保の為に徹底した。
 ▼利用者参加型の避難訓練は、ロビーに避難してもらう為密になってしまうので、今年度は実施を見送った。
 ▼いつ不測の事態が起きても対応出来るよう、日勤・夜勤・図書各部署がそれぞれ救命救急を受講した。コロナ禍ならではの注意点などもあるので今後も順次受講していく。

(4)事業の計画・実施業務

▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務

	令和3年度計画	令和3年度実施
種目	19	21
回数	27	43
受講生数	195	286

▼休館やまん延防止などで中止や延期を繰り返しながらも、出来る限り実施した。通常より募集人数を減らし、食べ物を扱う講座は避けるなど感染対策にも配慮した。集まる事が難しい時期には「持ち帰り講座」を実施した。材料や説明書をセットにし、ご自宅で気軽に楽しめる内容となっている。自粛期間でも楽しめる事を模索し、実施した。
 ▼まちづくり講座では「地域を知ろう」をテーマに不登校、防災、健康といった身近な題材を元に開催した。講師は厚信会会長、介護予防、社協、推進員、地域包括など地域に根付いた方々を中心とし、センターと地域の交流を深める事も意識した。参加者の方から各テーマへの関心の強さも伺い知ることができた。
 ▼利用者の方から「ここは色々な事をやっていていいね」とのお声がけを沢山いただいた。皆さんが平等に楽しみ、自分で選択する機会を得られるように、内容が偏る事無く、子どもから高齢者までそれぞれが楽しめるような様々なジャンルを計画・実施するよう心掛けた。

A	B	C	D
---	---	---	---

<区民講座>
 地域の方等を講師とし、身近な暮らしのテーマを取り上げた「まちづくり講座」の実施は、住民同士のつながりや地域の課題に対する理解を深める機会として、今後も期待したい。
 また、「持ち帰り講座」などコロナ禍でも実施できる事業を工夫して行った点も評価できる。

▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務

講座名	募集人数	参加人数	達成率%	理解度%	満足度%
らくらく予約講習会	3	1	33%	125%	125%
刺繍講座(金太郎)	6	9	180%	111%	125%
ブックカバー作り方講座	6	6	120%	105%	125%
ぬいぐるみお泊り会	20	21	117%	104%	98%
ボールリース講座	6	7	140%	106%	106%
韓国語講座	8	12	171%	125%	125%
刺繍講座(サンタオーナメント)	6	7	140%	125%	84%
簡単！包丁研ぎ講座	15	12	86%	125%	125%
おしゃれしめ縄作り講座	10	11	122%	125%	125%
紙袋ランタン講座	15	5	36%	100%	100%
味噌づくり講座	8	7	100%	125%	125%
刺繍講座(雛人形)	6	3	60%	125%	125%
DIY講座(プリンター)	10	6	67%	125%	125%
デコパージュ講座	10	26	289%	121%	121%
包丁研ぎ講座	10	9	100%	125%	125%
お持ち帰り講座	20	50	278%		
3語で伝える英会話	18	14	88%	90%	90%
かな講座	10	9	100%	125%	125%
まちづくり講座①	20	25	139%	125%	125%
まちづくり講座②	20	20	111%	100%	106%
まちづくり講座③	20	26	144%	91%	108%
まちづくり講座④	20	延期			
自家製堆肥講座	10	中止			

▽ 地域住民の交流等を目的とした事業に関する業務

	令和3年度計画	令和3年度実施
種目	22	15
回数	132	67
受講生数	3,828	1,100

▼地域交流事業は大人数が集まるものが多かったので、中止としたものが多かった。ロビー展示は利用者の方からも非常に好評だったが、文化祭が中止で発表の場も無いため出席する方からも喜びの声をいただいた。

<地域交流事業>
新型コロナウイルスの影響により中止になった事業もあったが、子育てサロンとの共同企画など幅広い世代に利用してもらい取組は評価できる。

▽ 地域住民の交流等を目的とした事業に関する業務

事業名	参加見込み人数	参加実数	目標値の達成率%
「ぐるんば」お話し会	60	81	169%
ふまねっと	90	76	106%
フロアカーリング	80	46	72%
フロアカーリング大会	16	12	92%
厚西ジム	94	29	39%
うたごえサロン	15	6	50%
七夕まつり	100	168	210%
ミニ縁日	200	95	59%
POPコンテスト	15	13	108%
水彩画作品展	150	200	167%
写真サークル作品展	150	150	125%
わくわくおみせやさん	60	53	110%
図書室お仕事体験	14	12	109%
開運おみくじ	150	150	125%
本の福袋	10	9	113%
親睦麻雀大会	40		
フリーマーケット	500		
こども夏まつり	500		
タイムスリップコンサート	60		
ミニバレー大会	20		
卓球大会	20		
健康フェスタ	40		
星空観望会	60		
文化祭	500		
ランタンフェスティバル	300		
三世代交流カルタ大会	100		
演芸大会	400		
子育てママ応援	100		
あつまれ！ボランティア	30		
防災セミナー	30		
ガーデンカフェ	150		
ダンボール迷路	30		
お化け図書室	36		

▼常設子育てサロンキラキラひろばとの共同企画「わくわくおみせやさん」は3世代で来る方もおり、お子さんだけでなくご家族で楽しまれていた。

▼ランタンは開催を目標に各団体や企業、地域の方々に協力を依頼し紙袋の作成を進めていた。やわらぎさんとの共同企画もあり、ギリギリまで協議を重ねたが残念ながら中止となった。作成した紙袋を「新札幌交番」や「あつべつ北幼稚園」など各自で点灯してくれたところもあり、後日使用した紙袋と共に写真などを見せてもらった。数年かけてやっと厚別西の冬の風物詩として定着しつつあったので中止は非常に残念だったが、作成いただいた紙袋は次回開催まで大切に保管し、次回開催を目指す。北や西の児童館、厚別北小2年生など新たに協力してくれた方々も今年は多く、初めての作品の点灯を心待ちにしている。

中止

*計画は22種類(計画上、水彩画と写真はロビー展示として記載)(ミニバレー大会、卓球大会もスポーツフェアーとして記載)コロナの状況により未開催17種類の他に未開催分の追加交流として9種類の地域交流開催実施。防災セミナーは「まちづくり講座」③で実施。

▽地域の憩いの場づくり施設活用事業

	令和3年度計画	令和3年度実施
種目	7	新型コロナウイルスの影響により中止
回数	249	
参加人数		

種目	回数	目標数	利用者	達成率
		人数	人数	
ファミリー開放 (バトミントン・卓球)	新型コロナウイルスの影響により中止			
バスケット				
囲碁・将棋				
ミニバレー				
バトミントン				
卓球				
自主学习				

▽図書業務

	令和2年度	令和3年度	増減
開室日数	254	205	▼49
貸出数	68,141	62,120	▼6021
返却数	67,664	62,674	▼4990
レファレンス件数	981	897	▼84

月	テーマ	開催期間
4	・吉田修一 ・電子レンジ&圧力鍋活用レシピ本 ・たべもののえ・ほん ・歴史に関する本	3/26~4/26
5	・健康な身体作り ・「林真理子」特集 ・虫の本 ・お母さん・おばあちゃんの本	4/23~5/2
6	休室	
7	・なつかしい人々(中島らも/向田邦子/司馬遼太郎) ・お弁当特集 ・あめ/かわ/うみの絵本	7/21~
8	・森絵都 ・のりものの本 ・どんな仕事 (POPコンテスト作品募集)	8/27~
9	〃	~9/30

▼開放事業は再開を望む声も届いていたが、利用者の把握・備品の消毒など皆様に安心安全にご利用いただくには不十分との判断で令和3年度は再開には至らなかった。卓球台や囲碁将棋は抗菌コーティングを外注し、シールドを作成するなど再開に向けての準備は進めている。人数制限や予約制にするなど他館の対策方法なども参考にしながら感染状況をみて再開目途を立てていく。

▼センターが休館中も図書室だけは空いている期間もあった。利用者の方は読書が日常の一部になっている方も多いため開いている事自体は良かったが周知が足りず、開いていた事を知らない方もいた。中央図書館だけに頼らず、自分達でもっと周知の努力が出来たのではないかと反省し、今後に生かす。
▼同じくワーカーズの指定管理である5館が集まって図書会を行った。中央図書館から講師を招き、実例を交えながら主にレファレンスについて学んだ。今後も職員のスキル向上に向けての努力は継続していく。秋にはこぐま座主催の研修にも参加し、実践を交えた読み聞かせや、おみせやさんごっこの企画から内容までを学んできた職員もいる。互いの知識を共有し、図書室全体の士気があがるよう今後も努める。
▼古い本がどうしても多いので設備のやり直しや配置換えなどを行い、借りられる本になるよう工夫を凝らしている。また、作者の見出しなども新しいも

<憩いの場づくり施設活用事業>
新型コロナの影響で中止となったが、感染状況に留意しつつ、再開に向けた準備を進められたい。

<図書業務>
新型コロナウィルスの影響もあり利用者数等の減少が見られるが、明るく利用しやすい雰囲気づくりを工夫して行っている点は評価できる。今後も積極的な広報等による利用増に取り組んでいただきたい。

10	・読む映画 ・ハロウィン ・スポーツ (POPコンテスト作品展示) (ハロウィンクイズラリー)	9/24~10/31	<p>のに作り変え図書室全体の印象も明るくなるように配慮した。</p> <p>▼図書室のおしごと体験を実施したが非常に好評な為、今後も長期休み毎に都度開催を継続していく。</p> <p>▼展示は、実際に本だけでなく本を見て作った作品や感想も一緒に展示するなど新たな試みも実施。内容もマンネリ化や偏りを避ける為、都度担当者を変え様々なジャンルを紹介できるよう配慮している。</p> <p>▼図書室に来たお子さんがより楽しめるよう、絵本のキャラクターを棚の影などに貼っておき、それを見つけるという事を試みた。何度も同じキャラクターを見に行き、あるのを確認して喜ぶ子、見ず知らずのお友達に教えて上げる子などそれぞれの楽しみ方をしていた。定期的に貼り場所を変え、何度も楽しめるような工夫もした。ちょっとした事だがお子さんたちの非常に楽しそうな様子が見れたので今後も利用してもらえる図書室を目指し様々な挑戦をしていく。</p> <p>▼講座の中で次回の要望があり、参加者の方と一緒に計画をする事もあった。</p> <p>▼うたごえサロンでは音楽療法士の先生に加え地域住人のピアノ教室の先生にも伴奏を依頼。新たな仲間として関わった。</p> <p>▼「ぐるんぱ」が閉室日の開催だと本を借りれない、との意見がありボランティアさんと一緒に対策を検討し次年度からは閉室日にロビーでの開催を予定。通常にプラスした形になるが、活動の機会が増えると思っていきたい。</p>
11	・雪がふったらね ・外国を知ろう ・夢枕獏 ・海外と日本のミステリー ・追悼 瀬戸内寂聴さん	11/1~11/25	
12	・クリスマス、年末年始にいかがでしょう ・出久根達郎/高峰秀子 ・芥川賞、直木賞候補者の過去の作品 ・おいしい絵本	11/26~12/25	
1	・お菓子、スイーツの本 ・このミステリーがすごい大賞 過去の作品 ・節分と春のえほん	12/26~1/26	
2	・新しいこと学ぼう、始めよう ・日本、世界傑作絵本(春)	1/27~2/21	
3	・本屋大賞過去作品 ・NDC9 18文学作品集 Collection ・絵本から児童書へ 児童書も絵本も	2/22~3/24	
<p>▽ 区民講座に関する情報収集及び提供業務</p> <p>▼講座終了時に参加者に対し、参加した講座の内容、何でもこの講座を知ったか、講座の希望日時、次回希望する講座等のアンケートを実施し、今後の参考にしている。</p> <p>▽ 地域交流事業に関する市民の自主活動及び交流の支援</p> <p>▼センター内にとどまらず、町内・介護予防センター・厚別区生活支援推進委員、民生委員の方々などと連携し、活動の場を探している人、どういう活動をしたいかなど情報交換や意見交換を積極的に行い、連携を取り、センターの地域交流事業として場所の提供や行事の企画など積極的に行っている。</p> <p>▽ 図書に関する市民の自主活動及び交流の支援業務</p> <p>▼図書室ではボランティアの方に来ていただき、書架整理や配架などの業務をしていただいている。昨年度までは週に1度だったが、本人と行政からの意向を受け今年度からは週に2回来てもらっている。また、コロナウイルスの影響により中止となった月もあったが「ぐるんぱの読み聞かせ会」には、地域にお住まいの方がボランティアで読み聞かせやエプロンシアター、手遊びなどで参加してくれている。新たなメンバーも増えている。</p> <p>▼今年度は北海道大学の学生さんの図書館をテーマにした研究の取組で市内5館が研究対象となり、その中に厚別西も選抜された。研究終了後も繋がっており、次年度のこともまつりのボランティアにも参加してくれる事となった。</p>			

(5)施設利用に関する業務	▽ 利用件数等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2年度実績</th> <th>R3年度計画</th> <th>R3年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ホール</td> <td>件数(件)</td> <td>726</td> <td>660</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>12,134</td> <td>11,000</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>59.2</td> <td>59.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">和室</td> <td>件数(件)</td> <td>725</td> <td>695</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>7,341</td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>40.2</td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">集会室</td> <td>件数(件)</td> <td>836</td> <td>1,117</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>8,395</td> <td>11,200</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>44.0</td> <td>45.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実習室</td> <td>件数(件)</td> <td>270</td> <td>433</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>1,421</td> <td>2,250</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>27.2</td> <td>43.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">計</td> <td>件数(件)</td> <td>2,557</td> <td>2,905</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>29,291</td> <td>31,450</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>42.5</td> <td>45.1</td> </tr> </tbody> </table>		R2年度実績	R3年度計画	R3年度実績	ホール	件数(件)	726	660	人数(人)	12,134	11,000	稼働率(%)	59.2	59.4	和室	件数(件)	725	695	人数(人)	7,341	7,000	稼働率(%)	40.2	40.0	集会室	件数(件)	836	1,117	人数(人)	8,395	11,200	稼働率(%)	44.0	45.0	実習室	件数(件)	270	433	人数(人)	1,421	2,250	稼働率(%)	27.2	43.1	計	件数(件)	2,557	2,905	人数(人)	29,291	31,450	稼働率(%)	42.5	45.1	<p>▼区民センターがワクチン接種会場となった為、そこから利用者の方が流動してきた。また、まん延防止時期には部活動の停止の影響からか、ご家族単位で自主練習や身体を動かす為のホール時間貸しが多く利用された。その為、他の部屋は稼働率が低下しているがホールだけは稼働率が上がった。和室は毎週1~2回の定期利用の麻雀や書道のサークルの活動中止による稼働率の低下が著しかった。</p> <p>▼ホールの利用は増えた。今後は利用の少ない夜間も大学生などを中心に声掛けを行い稼働率を挙げる方法を検討していく。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">施設稼働率は目標数値を下回ったが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響によるところが大きく、指定管理者が相当努力しても達成は困難であったと認められる。ただし、和室や実習室の稼働率は従前からの課題であり、コロナ禍でサークルの活動が難しいなどの面はあるものの、引き続き若い世代の利用拡大に向けた広報手段を検討するなど、利用促進に努めていただきたい。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	施設稼働率は目標数値を下回ったが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響によるところが大きく、指定管理者が相当努力しても達成は困難であったと認められる。ただし、和室や実習室の稼働率は従前からの課題であり、コロナ禍でサークルの活動が難しいなどの面はあるものの、引き続き若い世代の利用拡大に向けた広報手段を検討するなど、利用促進に努めていただきたい。			
		R2年度実績	R3年度計画	R3年度実績																																																														
ホール	件数(件)	726	660																																																															
	人数(人)	12,134	11,000																																																															
	稼働率(%)	59.2	59.4																																																															
和室	件数(件)	725	695																																																															
	人数(人)	7,341	7,000																																																															
	稼働率(%)	40.2	40.0																																																															
集会室	件数(件)	836	1,117																																																															
	人数(人)	8,395	11,200																																																															
	稼働率(%)	44.0	45.0																																																															
実習室	件数(件)	270	433																																																															
	人数(人)	1,421	2,250																																																															
	稼働率(%)	27.2	43.1																																																															
計	件数(件)	2,557	2,905																																																															
	人数(人)	29,291	31,450																																																															
	稼働率(%)	42.5	45.1																																																															
A	B	C	D																																																															
施設稼働率は目標数値を下回ったが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響によるところが大きく、指定管理者が相当努力しても達成は困難であったと認められる。ただし、和室や実習室の稼働率は従前からの課題であり、コロナ禍でサークルの活動が難しいなどの面はあるものの、引き続き若い世代の利用拡大に向けた広報手段を検討するなど、利用促進に努めていただきたい。																																																																		
(6)付随業務	▽ 不承認0件、取消し637件、減免0件、還付0件 (取消し637件中617件はコロナ関連によるもの)	<p>▽ 利用促進の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼貸室利用に繋がる講座の企画 ▼利用条件緩和措置の周知(時間貸し利用) ▼センターだよりでの周知 ▼HPでの空き室情報提供 ▼来館者にサークル案内し、講座は縮小したチラシを手渡しして声をかけている。 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">協定書に定めるとおり適正に実施されている。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	協定書に定めるとおり適正に実施されている。																																																										
	A	B	C	D																																																														
協定書に定めるとおり適正に実施されている。																																																																		
▽ 広報業務	<p>▼厚別西センターだより~年12回発行(コロナウイルスの影響により発行中止の月もあり)</p> <p>▼厚別西地区連合町内会の廻覧</p> <p>▼「広報さっぽろ」と冊子「札幌市からのお知らせ」ほか地域新聞「ふりっばー」にて、講座・地域交流事業の案内を掲載</p> <p>▼地域のミニコミ誌(れじおん、とらいふる、まんまる新聞)に掲載してPR。(とらいふるは2022年3月をもって当間の間休刊)</p> <p>▼ホームページにて講座・事業のお知らせ。施設開放事業の中止、実施時間の変更等、最新情報を随時更新。ウェブアクセシビリティへの取り組みとして、目の不自由な方への音声読み上げに支障がないよう、写真には補足説明を入れたり、曜日は省略しないで記載。また、文字の間にスペースを入れないように注意している。色弱の方も見やすいように色のコントラストにも注意し、見やすいような配色を心掛けている。</p> <p>▼インターネットシステムにて空き状況を確認する事ができる。</p> <p>▼館内掲示 センターだより、サークル紹介、各講座案内ポスター、札幌市の施策に関わる情報の掲載</p> <p>▼玄関ホールとロビー及び2階に掲示板にて講座、地域交流事業、図書室のお知らせ、地域の活動や官公庁主催、共催、後援事業の、近隣スポーツ少年団の団員募集ポスター、近隣学校の学校祭等のお知らせポスターなどを掲示している。</p> <p>▼ロビーに、サークル活動及び営利事業教室等の掲示版を設置。音楽、文学、こども関連、ボランティア、行政関係等コミュニティ活動及び生涯学習活動情報を掲出している。</p>	<p>▼HPはウェブアクセシビリティへの取組として、札幌市内のワーカース指定管理5館で取り組みを推進、今まで以上に見やすく、ガイドラインに沿ったものになるようリニューアルした。MIチェックカードでのJISレポートを元に適合基準A、AAに準拠するべく年度内完了を目指し進めていたが、年度内には完了できず6月完了予定。</p> <p>▼通常の告知に加え、施設周辺の掲示板(バス停や厚別駅、厚信会など)や、周辺のお店などにもポスター掲示を積極的に働きかけ多くの人の目に止まるよう配慮した。</p> <p>▼介護予防センターの協力で、近隣で活動している地域住民による趣味の会にお邪魔し告知の機会を設けた。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">協定書に定めるとおり適正に実施されている。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	協定書に定めるとおり適正に実施されている。																																																										
A	B	C	D																																																															
協定書に定めるとおり適正に実施されている。																																																																		
▽ 引継ぎ業務	<p>(前回から継続指定のため、引継ぎ業務なし)</p>	<p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>(前回から継続指定のため、引継ぎ業務なし)</p>																																																																

2 自主事業その他					
▼ 自主事業 ▼ 古紙回収等自主事業 令和3年度 古紙回収収益 118,920円(内古紙回収奨励金55,300円含む) 自動販売機 30,029 円 ▼ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 ▼ 夜間警備業務、電気設備点検、防災設備点検、空調設備、自動ド ア点検、除排雪、エレベーター保守点検の第三者委託は市内企業 に委託している。 ▼ 地域の福祉施設2か所より月2回のパン販売を実施し、交流事時 も販売をお願いしている。	▼ 地域の回収BOX としてはだいぶ定着 した。 ▼ 休館などの影響 で販売団体が1つ 減ってしまった。月1 度の販売もまん延 防止期間などで中 止になる事も多か ったので、コンサ ートなどが入った 場合は臨時販売の 声掛けもしてい る。	A	B	C	D
		自主事業は適正に 実施し、利益還元 により利用者サー ビス向上に努めて いる。			

3 利用者の満足度							
▼ 利用者アンケートの結果	▼ 実施方法 ▼ 実施期間 令和4年2月1日～3月3日 ▼ 設問数16 全対象者に対して同一質問で実施 ▼ 配布部数枚 288部 回収部数229枚 回収率79.5%	▼ 駐車場に関して は毎年要望が多い が、限られた敷地 しかないのが現実 で毎年悩みの種で ある。今後も地域 と連携を取りなが ら、皆さんにご不 便なく利用して いただけるよう 務める。 ▼ ご指摘・ご要望 ・ご意見いただいた 内容に関して真摯 に受け止め、今後 も地域の皆様の 願いの場として ご利用いただける よう誠心誠意努 める。 ▼ 改善出来る点に 関しては速やかに 改善する。すべて の意見を職員全 員で共有し、今 後の運営の参考 とさせていただきます。	A	B	C	D	
	▼ 結果概要 ・駐車場が狭い(11) ・洋式トイレが少ない(5) ・ペーパータオルがあればよい ・ホールに冷たい風が降りてきて冬はつらい ・寒い ・ロビーをコロナ感染対策にして読書・勉強のコーナーに してはどうですか ・音響機器のセッティング・メンテナンスをしっかりとほ しい ・ブーツ等冬靴が置ける棚があると良い ・早めに来ていたら体育館に入れて欲しい ・館内の清掃が行き届いており気持ちよく利用している(3) ・近いのが何より是非利用したい ・サークルの展示も楽しみにしています ・講座に楽しく参加しています。 ・子ども達が元気に館内利用しているのを見て元気がも らえる ・年始のおみくじを娘がとても喜んでいました。 ・アンケートに14歳以下を追加して欲しい ・いつも丁寧に対応してもらっています		▼ 利用者からの意見・要望とその対応 ・駐車場のスペースにおきましては限られたスペースの 為、ご迷惑をおかけしますが皆様のご理解とご協力をお願 いいたします。 ・トイレの様式への変更は大掛かりな工事となる為検討さ せていただいております。 ・トイレの備品につきましては、感染対策も考慮し検討させ ていただきます。 ・ロビー使用は、皆様に平等にご使用していただける様 に、用途の限定はしておりません。読書、又は勉強としても ご利用は可能ですので是非ご利用下さい。 ・音響機器に関しましては、不具合でご迷惑をおかけして おりますが順次新しいものに交換していく予定です。 ・貸室利用時間につきましては、札幌市で定められた規定 となっておりますのでご理解をお願いいたします。 ・冬場は靴の置き場に関しましては今後検討させていただきます。 ・館内は、感染対策として換気を徹底しているためご迷惑 おかけしておりますが何卒ご理解お願い致します。 ・集会室A・Bは共にファンコンベクターの不具合で、大変ご 迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。現在はメンテ ナンス済となっております。 ・今後も皆様に楽しんでいただけるような講座やイベント、 展示を計画していきたいと思っておりますのでご意見がありま したら、参考にさせていただきますので是非お聞かせくださ い。 ・アンケートの年齢につきましては、次年度の参考にさせて いただきます。	全ての項目で満 足度が90%を超 える結果となっ ていることは高く 評価できる。			
	▼ 利用者からの意見・要望とその対応			▼ 利用者からの意見・要望とその対応			

▼結果概要(各項目の満足度目標:80%)

▼接遇(Q.職員の言葉づかいや接客対応はいかがですか?)

回答	回答数	比率%
①とても良い	159	71.3%
②良い	47	21.1%
③普通	16	7.2%
④あまり良くない	1	0.4%
⑤悪い	0	0.0%

日々、丁寧な接客を心掛け利用者とのコミュニケーションを取るようしており比率も良い方向に上がって来ている。

▼図書事業(Q.図書室を日頃どの位利用になっていますか?)

回答	回答数	比率%
①週数回	14	6.7%
②月数回	62	29.5%
③ほとんど利用しない	134	63.8%

利用者数が減ってきている、コロナ禍によるものか本離れや高齢化によるものか分析が難しいがディスプレイを工夫するなど回復に努めている。

▼貸室事業(Q.集会室、和室、ホール、図書室、ロビー、トイレなどの備品や設備等の管理状態はいかがですか?)

回答	回答数	比率%
①とても良い	118	55.9%
②良い	63	29.9%
③普通	28	13.3%
④あまり良くない	2	0.9%
⑤悪い	0	0.0%

プロジェクターの接続ではHDMI接続が増え、旧機種のため、変換アダプターを購入し対応を行った。

1Fトイレも暖房便座に交換した。

▼区民講座(Q.受講した講座はいかがでしたか?)

回答	回答数	比率%
①とても良い	77	72.0%
②良い	24	22.4%
③普通	5	4.7%
④あまり良くなかった	1	0.9%
⑤良くなかった	0	0.0%

コロナ禍の中、中々思い通りに進める事が難しかったが満足度は高く終了していると感じており、これからもニーズを探っていきたい。

▼交通手段(Q.センター利用の際の交通手段は何ですか?)

回答	回答数	比率%
①自動車	139	53.5%
②公共交通機関	10	3.8%
③自転車	20	7.7%
④徒歩	88	33.8%
⑤その他	3	1.2%

駐車場が狭く人数の多いサークルさんには乗り合いをお願いしているが満杯の場合は苦慮している。

▼清掃(Q.館内の清掃状況についてお聞きます)

回答	回答数	比率%
①とても良い	163	73.8%
②良い	45	20.4%
③普通	13	5.9%
④あまり良くない	0	0.0%
⑤悪い	0	0.0%

昨年度からは良い方向に回復、コロナ感染防止の除菌作業も効果が出ていると思われる。

▼また、厚別西地区センターをご利用したいと思いますか?

回答	回答数	比率%
①ぜひ利用したい	148	68.5%
②利用したい	54	25.0%
③どちらかといえば利用したい	10	4.6%
④どちらでもない	3	1.4%
⑤利用したくない	1	0.5%

館内外問わず安全に楽しく気持ちよく利用いただけるよう心掛けている。

4 収支状況				A	B	C	D
▽ 収支 (千円)							
項目	R3年度計画	R3年度決算	差(決算-計画)	安定した財政運営がなされている。			
収入	34,199	34,928	729				
指定管理業務収入	33,988	34,779	791				
指定管理費	26,792	26,792	0				
利用料金	6,252	5,131	▲ 1,121				
その他	944	2,856	1,912				
自主事業収入	211	149	▲ 62				
支出	33,921	34,195	274				
指定管理業務支出	33,911	34,195	284				
自主事業支出	10	0	▲ 10				
収入-支出	278	733	455				
自主事業による利益還元	191	158	▲ 33				
法人税等			0				
純利益	87	575	488				
【参考】	R3年度決算	内容					
指定管理業務による利益還元	0	下記のとおり					
▽ 説明							
<p>▼コロナ禍による休館等措置や施設利用者が減となり利用料金は計画より1,121千円の減収となった。</p> <p>▼その他収入は指定管理業務の中の利用料金外の収入となっており市からの減収額補填(2,537千円)も含んでおり計画より1,912千円の増収となった。</p> <p>▼自主事業収入は来館者数の減により計画より62千円の減収となった。</p> <p>▼指定管理業務支出は光熱費等の高騰もあり計画より284千円の増となった。</p> <p>▼自主事業支出は無く計画より10千円の減となった。</p> <p>▼利益還元はコロナ感染対策費に費やした金額である。</p>							

<確認項目> ※評価項目ではありません。		適	不適
▽ 安定経営能力の維持	<p>▼特定非営利活動法人ワーカーズコープは全国に拠点を持つ協同経営の組織であるため、単独の事業所・現場の経営だけではなく、相互に安定経営を維持できるように連携しており改善も行なっている。</p>		
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応	<p>▼個人情報について市の条例及び法人の個人情報保護法規定通り適切に処理した。</p> <p>▼情報公開について開示要求があった場合は速やかに応じると共に行政手続き条例及びオンブズマン条例についても条例に従い適切に対応処理する。</p> <p>▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係者を相手に契約を行わなかった。</p>		
		適	不適
		適正に執行されており、安定した経営が確保されている。	
		適	不適
		各条例の規定に則り対応している。	

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>▶ 令和3年度は半年が新型コロナウイルス感染拡大の影響で運営に支障をきたした。大きなイベントも殆ど自粛、合間を縫って開催した小規模の講座も講師の都合や感染状況の変化により延期から中止等も有り苦慮したが、職員の開催の思いも強く何とか多くの講座を開催することができた。</p> <p>▶ 地域から高齢者の利用が多い施設ではあるが、常設子育てサロンキラキラひろばのタイアップにより「わくわくおみせやさん」というイベントを開催した。手作りではあるが未就学児から親、祖父母の参加を頂き好評を得、次回開催の要望も頂いた。3世代が参加できる行事は少なく、今後も世代を超えた行事を企画していきたい。</p> <p>▶ 小学校の校外学習では厚別北小学校120名、厚別通小学校60名を分散型で受入れ、地区センター内、図書室探検を行い質問コーナーも設け参加児童にはこの施設を少しでも認知、理解して頂けたのではないかと思う。</p> <p>▶ コロナ禍の中で地区センターとして地域にお役に立てる事を考えフードドライブを行い、食材を募り地域の子ども食堂へお届けした。</p> <p>▶ 「まちづくり講座」は新型コロナウイルス拡大による年度替わりの閉館時に地域、関係団体との繋がりが薄くなる事に危機感を感じ「地域を知ろう」というコンセプトで企画を立てた。全4回の開催とし、多方面のご協力を頂き感染拡大で各回の開催が延期となり年度跨ぎとなったが2022年5月に最終回を迎える事ができた。通常の貸館業務では見えてこなかった内容も有り開催意義は大きかった。</p>	<p>▶ 現在は新型コロナウイルス関係の利用規制も緩和されてきている中ではあるが、令和4年度もコロナウイルス感染防止対策は地区センターとしても考える限りの対応を行い、今後の状況によって慣れることなく緊張感を持續させ運営を行っていききたい。</p> <p>▶ サークルさんのコロナを理由とした参加人数の減や高齢化を理由とした参加人数の減で解散を余儀なくされているサークルもあり何とか存続できるように手助けをしながら地区センターの利用、活性化につなげたい。</p> <p>▶ イベント関係も例年からは規模を縮小しての開催、講座も募集人数を絞っての開催とし、コロナ禍により関わりの薄くなった各ボランティアさんを募りながら地域交流の推進、内容もマンネリ化とならぬように他方面にもアンテナを張り創意工夫を重ね楽しいイベント、講座を企画、実施していきたい。</p> <p>▶ 厚別区地域振興課、厚別区内の区民センターや厚別南地区センターとも今以上に情報共有を重ね出来得る限りの協調強化をはかっていききたい。</p> <p>▶ 令和3年度に行った「地域を知ろう！まちづくり講座」でご協力を頂いた厚別西厚信会、厚別区介護予防センター西東、厚別区地域包括支援センター、等との連携により地域の方々の居場所の核となるような施設を目指して活動を行っていく。</p> <p>▶ 職員に対する教育も昨年は救命救急講習会への参加人数の増員、LGBTQへの公共施設での理解度を深める、「こぐま座」研修への図書職員の参加等を行ってきたので更に今年度以降も研修、教育は充実させていきたい。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>昨年度に引き続き、休館など新型コロナウイルスの影響を強く受けた1年ではあったが、地域団体と連携したまちづくり講座や子育てサロンと共催したイベント開催など、地域との繋がりが子ども・子育て世代の利用を拡大するための取組を積極的に行った点は高く評価できる。また、日常業務の中でも、常に利用者の声に耳を傾け、信頼関係の構築や施設環境の改善を行っていることが高い利用者満足度に繋がっているものと思われる。今後もきめ細かな創意工夫と地域に根差した取組を継続していただきたい。</p>	<p>施設稼働率向上のため、若い世代など新たな利用者の獲得に向けて、積極・効果的な広報手段を引き続き検討していただきたい。</p>